

日本紙管業
日工

抗菌紙管を新発売

紙管本体の加工でアプローチ

日本紙管工業(大阪市旭区、☎06・6952・0674)は、昨年12月に抗菌紙管を新発売した。紙管表面に特殊加工を施すことで衛生的な紙管を実現、拡販を進めている。

紙管表面に特殊加工を施した同製品の抗菌率は実測値で99%を誇る。黄色ブドウ球菌を用いたハロー試験もクリア。紙管グレードは

防塵性と表面平滑性に優れた紙管「NCーN」、超硬質紙管の「HCタイプ」、任意で肉厚を選択できる一般タイプなどの紙管にも対応が可能だ。また、紙管内面側に抗菌性を持たせることもできる。

同社は「クリーンルーム以外のところから衛生への要求に応じていききたい」としており、食品・医薬品メーカー

紙加工技術展に出品



2月に大阪で開催された紙加工技術展に同製品を初出品。同展では、昨年発売した紙管表面に水を付けると

などに提案を行っていない。いずれの紙管グレードに対応するだけでなく、範囲外の内径・肉厚・長さに関しても相談に応じる。小ロットからの生産も提案する。

切手のように粘着性が発揮される「タックハイコアー」や任意の長さで切れる保護材「ロールエッジアングル」も同時出品し、作業の手間削減への貢献が特に注目された。